



# Chaetan

みんなハタチになりました

## 主なCONTENTS

- 【議決結果賛否一覧】各議員の意思をチェック！…………… P2-3
- 【条例審議&議員発議】議員・町職員の期末手当の引下げは？… P5  
コロナ禍、新生児への給付を求める決議が原案可決！…………… P5
- 【請願&議員発議】砂辺国有地の活用を問う！1293名が署名… P6
- 【一般質問】19人中13人が登壇！…………… P7-19



# 臨時会・定例会

# 議決結果賛否一覧表

議決結果賛否一覧表

議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席氏名																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
美浜駐車場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
財産の取得について(令和2年度教育情報セキュリティ強化対策用備品)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
財産の取得について(令和2年度GIGAスクール用端末)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
米軍嘉手納基地内での海兵隊施設(格納庫)新設に伴う機能強化及び外来機飛来に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
米軍嘉手納基地内での海兵隊施設(格納庫)新設に伴う機能強化及び外来機飛来に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>PICK up P5</b> 特別定額給付金の対象外となった新生児への給付を求める決議	原案可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	副病
<b>PICK up P6</b> 砂辺地域の虫食い状態となっている国有地の一括借り上げ等を求める決議	否決	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	副病
日常生活用具給付等事業の排泄管理支援用具の給付対象者を拡充するよう求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>PICK up P6</b> 砂辺地域の虫食い状態となっている国有地の一括借り上げ等を求める請願書	不採択	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	副病

## 閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	キッズゾーンの設定と具体的な安全対策を求める請願書【経済工務常任委員会】
継続審査	陳情書 公営競技サテライト誘致申請について(お願い)【経済工務常任委員会】
継続審査	北谷町に気候非常事態宣言を求める陳情書【文教厚生常任委員会】
継続審査	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情【文教厚生常任委員会】
議員派遣の件	町村議会広報研修会 議会広報調査特別委員会全委員 令和3年1月29日(金)(中止) 町村議会議員・事務局職員研修会 全議員 令和3年2月17日(水)(中止)

議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(-)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。議長は(議)としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は(副)としています。

議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

## 議会をスマホから

今年から北谷町議会の動画配信をスタートしました。各ページそれぞれのQRコードを読み取ると、すぐに一般質問の動画も見られます。ぜひご覧ください。

議案	議決結果	議席氏名																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
<b>第505回 北谷町議会臨時会(令和2年10月22日(木))</b>																				
令和2年度北谷町一般会計補正予算(第6号)について	原案可決	○	○	○	○	公	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副病
財産の取得について	可決	○	○	○	○	公	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>第506回 北谷町議会臨時会(令和2年11月12日(木))</b>																				
後を絶たない米軍人による道路交通法違反事件及び在沖米海軍兵による公務執行妨害事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
後を絶たない米軍人による道路交通法違反事件及び在沖米海軍兵による公務執行妨害事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
在沖米海兵隊員による傷害事件及び器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
在沖米海兵隊員による傷害事件及び器物損壊事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>第507回 北谷町議会臨時会(令和2年11月27日(金))</b>																				
<b>PICK up P5</b> 北谷町職員の給与に関する条例及び北谷町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	○	副病
インディアンオーク号改修工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>PICK up P5</b> 北谷町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	○	副病
垂直離着陸輸送機C-V-22オスプレイの飛来に対する抗議決議	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
垂直離着陸輸送機C-V-22オスプレイの飛来に対する意見書	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
<b>第508回 北谷町議会定例会(令和2年12月8日(火)~12月17日(木))</b>																				
延滞金の割合の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
令和2年度北谷町一般会計補正予算(第7号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
令和2年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
令和2年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町製氷貯水施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷フィッシャリーナの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病
北谷町商工業研修等施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副病

賛成○10名  
反対×7名  
賛成多数で  
**可原決案**

## 議員の期末手当引下げ賛成多数で可決

【趣旨説明】 国の人事院勧告等の状況を鑑み、本町議会議員の期末手当についても国の支給割合に準じて改定することを提案する。今回の改正内容は、現行の期末手当の支給割合を年間0.05月分引下げのもの。



45:45からスタート!

**賛成討論**  
友利 勉議員  
コロナ禍の中で経済活動が落ち込み休業や雇止め等、厳しい生活状況。人事院勧告に沿って執行部は期末手当を引き下げの予定。議員も引下げ改定が妥当。

**賛成討論**  
宮里 歩議員  
医療現場においても、ポータスが去年より引き下げられている。私達議員だけ据置きにする、あるいは引き上げをするようなことは、町民の理解を到底得られない。

**賛成討論**  
大浜ヤス子議員  
議会運営委員会で、11月9日と17日に議論し、11月12日には全員協議会で説明した。長引くコロナ禍の状況を鑑みても必要。

**賛成討論**  
友利 勉議員  
コロナ禍の中で経済活動が落ち込み休業や雇止め等、厳しい生活状況。人事院勧告に沿って執行部は期末手当を引き下げの予定。議員も引下げ改定が妥当。

**反対討論**  
高安完成議員  
コロナ感染第3波の状況にあつて、非常に厳しいのは理解している。自分も子供を育てるにも厳しい状況であり、議員だからボランティアでいい、我慢しろ、普通の生活を許さないと、報酬のあり方、意味、そういう議論を私はしたかった。

**賛成討論**  
玉城靖規議員  
議員の期末手当削減は費用対効果と福祉向上の観点で見た場合、本質的ではない。デジタル化、スマート自治体を今こそ本質的に進めていく必要がある。議員の期末手当を引き下げるのではなく、このタイミングでデジタル化やICT化を具体的に進めることが町民福祉の向上に本質的だ。

賛成○10名  
反対×7名  
賛成多数で  
**可原決案**

## 町職員の期末手当引下げ賛成多数で可決

【趣旨説明】 公務員の支給割合が民間の支給割合を年間0.04月分上回るため民間の支給割合との均衡を図り期末手当支給月数の引下げを働き年間0.05月分引き下げる改定。町長、副町長及び教育長の期末手当支給割合を引き下げる改定を行う。



1:34:18からスタート!

**賛成討論**  
新垣千秋議員  
在宅ワーク体制を取りながら窓口業務等、平時と変わらぬ業務を行う町職員の仕事量は増え負担が大きくなっている。しかし、社会情勢を踏まえ、町職員労働組合が受け入れた判断を尊重する。

**賛成討論**  
高安完成議員  
期末手当削減にメリットはない。町民のため頑張った見返りがポータス削減では職員がやる気を失わせる。頑張っても報われない今の社会を映し出している。収入の減少は、消費の抑制にも影響しデフレスパイラルに陥る可能性もある。現状維持でいいのではない。

賛成○13名  
反対×4名  
賛成多数で  
**可原決案**

## 特別定額給付金の対象外となった新生児への給付を求める決議賛成多数で可決

【趣旨説明】 令和2年4月28日以降生まれた新生児に対し特別定額給付金の対象外となり不公平感がある。新型コロナウイルス感染症拡大の長期化が見込まれる中で、公平性の維持と子供を産み育てる大変さの中で生じる経済的負担の軽減を図ることを目的に対象外となった新生児への給付を求める。



31:38と3:48:16からスタート!

**賛成討論**  
仲地 泰夫議員  
コロナ禍で妊婦は入院中の面会や出産時の立会いも出来ず家族のサポートも受けられない。不安を抱えて生まれてくる新生児を応援できる。

**賛成討論**  
喜友名盛充議員  
子育て世代に対し迅速な経済的支援及び切れ目のない子育て支援や妊婦、家族への精神的苦痛の軽減を図る必要がある。

**賛成討論**  
宮里 歩議員  
二丁ズを把握し全体的に見て精査しながら限られた予算で苦しい状況の人たちに支援策を行う本町の各施策はとも評価できる。本来は国がもっと地方自治体に対し手厚く支援を行ってほしい。

**賛成討論**  
新垣 千秋議員  
国や県の支援から漏れていたり足りない部分に本町は支援策をとった。来年度はさらに厳しい状況になり困窮世帯が増えるのではないかと懸念される。町民にとって何が必要なのか調査し見極め引き続き支援を。

**反対討論**  
渡久地 政志議員  
議会は議決権も大きい調査能力もあり提言もしていくことが議会として示すものには最も相応しい。委員会ですっかり協議し調査、議論をした中で提言していくことが議会に与えられた大きな権限の一つである。今回の決議のやり方はあるべきではない。

**賛成討論**  
玉那覇 淑子議員  
町は今、支援が必要なのはどこなのか、しっかりと支援計画に織り込み支援している。一時的な給付金ではなく、出産祝金等、継続性のある形が望ましい。

### 条例審議

### 議員発議

# 令和2年度 北谷町一般会計補正予算 (第6号) (第7号)

(第6号) 10月22日	2億9,226万1千円
(第7号) 12月8日	3,076万8千円
(第6号・7号合計)	3億2,302万9千円
歳入歳出予算総額	203億9,421万9千円



主要内容	
歳入	●公立学校情報機器整備費補助金(6号)..... 9,546万9千円
	●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(6号)..... 5,895万4千円
	●財政調整基金繰入金(6号、7号の合計)..... 1億8,258万6千円
	●新型コロナウイルス感染症の影響に係る納税の特例猶予(7号)..... ▲2,439万1千円
	●保育所等改修費等支援事業補助金(7号)..... ▲2,133万3千円
歳出	●新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(7号)..... 2,450万円
	●北谷町ひとり親家庭等臨時特別給付金支給事業(6号)..... 3,624万円の新規計上
	●北谷町在住高校生世代一時給付金給付事業(6号)..... 3,405万4千円の新規計上
	●北谷町任意インフルエンザ予防接種費用助成事業(6号)..... 900万円の新規計上
	●児童生徒一人一台端末購入に係るGIGAスクール構想事業(6号)..... 2億1,720万5千円
●新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金(児童福祉施設等分)(7号)..... 2,050万円の新規計上	
●北谷町小規模事業者等緊急支援金給付事業(7号)..... ▲2,849万8千円	

令和2年度北谷町 12月8日  
**国民健康保険特別会計補正予算(第3号)**  
補正額...▲159万1千円  
歳入歳出予算総額...38億3,103万1千円

令和2年度北谷町 12月8日  
**後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)**  
補正額...2万8千円  
歳入歳出予算総額...3億8,594万1千円

## 指定管理者の指定について ~町民にとってより素敵なサービスになりますように~

**北谷町製氷貯氷施設**  
公募によらない指定  
指定管理者: 北谷町漁業協同組合  
指定の期間: 令和3年度~令和7年度  
指定管理料: 無料  
5年間

**北谷フィッシャリーナ**  
公募によらない指定  
指定管理者: 北谷町漁業協同組合  
指定の期間: 令和3年度~令和5年度  
指定管理料: 年間1,120万円(総額3,360万円)  
3年間

**北谷町商工業研修等施設**  
公募によらない指定  
指定管理者: 北谷町商工会  
指定の期間: 令和3年度~令和7年度  
指定管理料: 年間42万3千円(総額211万5千円)  
5年間

**美浜駐車場**  
申請件数1者  
指定管理者: 一般財団法人北谷地域振興センター  
指定の期間: 令和3年度~令和5年度  
指定管理料: 年間1,980万1千円(総額5,940万3千円)  
3年間



ともし 友利 勉 議員

詳しくは動画をCheck

## Q 町の人口が減少している原因は

A 転入と転出の差による社会減と考える

**問** 町内学校の情報化推進計画は

**答** 令和3年度中に教育情報化推進計画を策定する。

**問** 教育委員会にGIGAスクールに対応した専任者が配置されているか

**答** 専任者は未配置だが、業

**問** 町内学校の情報化推進計画は

**答** 令和3年度中に教育情報化推進計画を策定する。

**問** 教育委員会にGIGAスクールに対応した専任者が配置されているか

**答** 専任者は未配置だが、業

**問** 町営住宅と町内の県営住宅の戸数と入居状況と待機者数は

**答** 町営住宅は152戸、入居戸数は151戸、待機者数は19世帯。県営住宅は744戸、入居戸数は715戸、待機者数14世帯。

## 公営住宅建設を問う

**問** デジタル教科書や教材の整備計画は

**答** 指導者用デジタル教科書は小学校が導入済み。学習者用デジタル教科書は採用教科を絞り込み、導入の検討を図る。

務委託を締結している。



教育情報化推進計画の策定等、GIGAスクール構想が進む本町

**問** 町内における暴走行為や米軍人、軍属による飲酒絡みの

**答** コロナ感染拡大の影響により事業を中止しているが、次年度に改めて計画の見直しを実施。

**問** 津波避難ビル屋上の老朽化している囲い(柵)等、メンテナンスを一部助成出来ないか

**答** 他自治体の事例を調査研究していく。

**問** 北前海岸の高波、高潮対策工事を実施しているが、同地域の冠水対策工事は

**答** 県と連携を図りながら、冠水対策を進めていく予定。

## 防災、防犯対策は

事件、事故が多発しており、地域住民の安全、安心で快適な生活が脅かされている。対策は今後も、関係課、関係機関、沖縄警察署等と連携を図りながら、地域の安全対策に取り組む。

他に次の質問をしました。

- 北谷城跡を活用したまちづくりについて
- 新型コロナウイルス感染拡大による学生支援対策について
- 高等教育の修学支援新制度について



北前の冠水対策工事は進んでいるのか

# 請 願



1:27:45からスタート!

## 砂辺地域の虫食い状態となっている国有地の一括借り上げ等を求める決議書提出に関する請願書

採択に  
反対× 11名  
賛成○ 6名  
反対多数で

不採択

### 提出された請願の要旨

- ① 沖縄防衛局に対して砂辺地域の虫食い状態の国有地の一括借り上げを行うこと。
- ② 北谷町と砂辺区自治会が砂辺地域まちづくりについて協議検討が行えるような機会を早急に設けること。
- ③ 上記(1)、(2)に対する回答を求めること。

砂辺国有地の活用を問う  
1293人が署名

委員会審議の内容

沖縄防衛局は、令和2年5月、砂辺国有地の草刈に係る費用、3千万円を削減するとの理由で個人、民間への有償使用の公募3筆を行った。また、7月の第2回公募では残り185筆、全てを公募すると町に通達があったが、自治会として容認できないため説明を求めたことで、22筆の公募に留まった。その後、第3回公募も行われた。

「このままでは、砂辺区の国有地が全て駐車場か資材置き場になりかねない。住環境の悪化が懸念される。」また、平成18年3月策定の「嘉手納飛行場周辺まちづくり構想策定事業」北谷町砂辺地域まちづくり構想「基本計画」の報告書が現在まで計画通り進展していないことも課題とし、砂辺区自治会、政委員会、紹介議員において請願書が提出された。定例会では、総務財政常任委員会にて審査し、上記の要旨を採択するかが議題である。

### 主な議員質疑

- Q もっと調査や聞き取りをしてから結論を出すべきでは?
- A 審議を尽くしたと認識。動議も出されたことで採決を図った。
- Q 「趣旨採択」では無く「採択」とした経緯は?
- A 9月からの継続審査を経て、議論を重ねたこともあり、採択に至った。

### 総務財政常任委員長報告 委員会では賛成多数で採択

決議書の発議については、全会一致による採択でないため、総務財政常任委員会での発議による決議書ではなく、賛成議員による発議とすることを確認。請願は、執行部に送付し、その処理の経過と結果の報告を請求するものとした。

### 主な賛成討論

「住環境も守ってほしい町民の思いを大切に」

喜友名盛充議員  
高安 克成議員  
喜友名朝哲議員  
その他

宮里 廣議員

砂辺の現状については、生まれ育った地を追い出され、騒音問題等このように虫食い状態になっている。砂辺区民の生命や財産を守る観点から請願に賛成する。

町は砂辺地域まちづくり基本構想及び基本計画を策定し、国有地の活用を位置付けたのであれば、費用がいくら掛かろうとも責任を持って、砂辺地域と共に協議・検討を行うべき。

### 主な反対討論

「具体的な計画もない一括借上げは理解が得られない」

照屋 正治議員  
大浜ヤス子議員  
渡久地政志議員  
その他

友利 勉議員

当初私も紹介議員となったが、3千万円前後の維持経費が掛かると町の答弁でもあった。委員会で全会一致が出来なかった観点からも今回は反対。

委員長という立場だが委員会では賛成の票決の機会がないため表明する。貸出し可能な国有地のピックアップと砂辺区まちづくり計画の策定が先決。

### 賛成討論

喜友名盛充議員  
宮里 廣議員

### 反対討論

渡久地政志議員  
大浜ヤス子議員  
新垣 千秋議員  
與儀 誠議員

# 議員発議

砂辺地域の虫食い状態となっている国有地の一括借り上げ等を求める決議



2:56:25からスタート!

反対× 11名  
賛成○ 6名  
反対多数で

否決



きゅうな もりあつ 喜友名 盛充 議員

### Q 砂辺国有地の公的活用について会議を行ったと聞いたが進捗状況は

A 砂辺自治会長と協議の場を設け、国使用許可状況や現状を情報共有した



詳しくは動画をCheck

### Q コロナ感染拡大による学生支援、育英資金貸与及び給付者等の実情は

A 今年度の奨学生は37名。コロナ禍の影響による退学はない



詳しくは動画をCheck



たまはな ひてこ 玉那覇 淑子 議員

#### 一般質問

新型コロナウイルス感染拡大による学生支援対策は

問 アルバイト収入が減少した学生の支援策として学生支援緊急給付金」の給付が閣議決定されている。本町の実情は

答 学生一人あたり10万円、住民税非課税世帯の学生は20万円が支給されるが、日本学生支援機構から直接学生に支給されるため、本町では対象人数等は把握していない。

問 コロナ禍の影響を受けた学生の経済的、精神的ケアが必要と考えるが相談窓口は設置されているか

答 県が開発しており、電話、メール、LINEなどのSNSを通じて、就学・生活相談などを行っている。精神的なケアについても県が「新型コロナウイルス感染症に関する心の電話相談」窓口を開設している。

問 本町は入学準備金貸与制度に取り組んできたが、これまでの活用状況と育英資金の返済状況は

答 平成29年度に12名(560万円)、平成30年度に19名(900万円)、令和元年度に13名(620万円)、令和2年度に12名(590万円)の貸与。今年度の返済は1名。

問 9月一般質問で、集落内の住環境は守って行きたいとの答弁があった。具体的な方法は何

答 継続して「当該土地活用について行政や砂辺区において自由に提案できる場の確保」

問 近年の草木類の総重量と処理費の推移は

答 草木類搬入量の実績は、平成30年度が約32万kg。令和元年が約42万kg。令和2年度は上半期で約12万kg。草木類の処理費用は、収集運搬費用及び草木資源化処理費用として平成30年度に1千727万円。令和元年度に2千114万円。令和2年度は上半期で1千50万円。

#### 一般質問

一般質問

この制度は世帯収入など一定の要件を満たす学生を対象に、授業料等の減免と給付型就学金の支給を行う新制度というが、申請の条件や内容は

答 所得要件、資産要件及び卒業成績・学習意欲に関する要件が定められている。対象の学校数は、令和2年9月の時点で、大学・短期大学で1060校、高等専門学校で57校、専門学校で1967校。

問 本町学生への周知はどのように行われたか、また制度を受けた学生は

答 育英会奨学金の問合わせがあった際に説明を行った

問 草木類資源化処理事業の成果と課題は

答 成果は無償腐葉土の配布実績がある。課題は近年の草木ごみの増加によって、資源化処理できず、倉浜衛生施設組合へ搬出する草木ごみの量が増加傾向にある。



#### 農業の振興を問う

問 令和2年度施政方針で、町民農園の活用による生きがい農業の振興を図るとともに、本町に適した農産物の調査・研究に取り組んで行くことある。具体的内容や成果、課題は。また、何のために本町に適した農産物の調査・研究を行うのか

問 中小学校の少人数学級は把握していない。

#### コロナ禍における小中学校少人数学級体制を問う

問 小中学校の少人数学級は本議会でも何度も陳情が出され、多数の議員が取り上げてきた。コロナ対策を含めて少人数学級を確立するべきと考えるが所見は

答 町独自で少人数学級を進めることは厳しい。国の動向を注視しつつ、市町村教育委員会や校長会等も含めて連携を図っていききたい。

他に次の質問をしました。

● 沖縄総合事務局創設の青色パトロール隊100台規模について

学生に経済的支援を!(文部科学省特設サイトより)

#### 平和学習について

問 平和を次世代に継承して行く中で、本町でも道の駅かなのような基地とともになる沖縄の日常を垣間見ることが出来る、平和について学習ができるような施設が必要と思うが考えを伺う

答 施設整備は、今後の課題として調査研究する。平和推進事業を実施し、平和思想の普及・啓発や、平和を希求する心をはぐくむ平和教育を推進する。



砂辺国有地をカニステル果樹園にし、特産品開発を!



## Q 不審者出現情報の相談があった場合の安全対策は

**A** まず警察へ通報。教育委員会等で迅速に情報を共有し、保護者や園児、幼児、児童・生徒まで迅速に不審者情報が伝わるよう取り組んでいる



詳しくは動画をCheck

### 学校周辺の交通安全対策は

**問** 北玉小学校周辺の7時30分から8時30分までの通行止め時間帯における工事関係車両等の通行について、規制前の7時終了の8時45分に工事現場に進入することを受注会社及び関係会社に指導する事ができないか

**答** まず警察へ通報。防犯部署、福祉部署及び教育委員会等で迅速に情報を共有し、保育所、幼稚園、各小中学校など、所管する関係機関へ連絡し、保護者や園児、幼児、児童・生徒まで迅速に不審者情報が伝わるよう取り組んでいる。地域の防犯対策は、関係課、自治会、沖縄警察署との連携を密にし、効果的な防犯対策に取り組んでいく。

### 防犯、安全対策の情報について

**問** 小中学生、女性に対する声かけ、つきまといの不審者出現情報が町民「親、当事者」から相談があった場合の安全対策を伺う

**答** 今後、公共工事が実施される場合には、その所管課に対して、児童・生徒の安全確保のため、学校周辺の通行規制について遵守するなどの対策を徹底するよう周知を図っていく。



在沖米軍による交通安全ボランティアのようす

**問** 2025年度以降返還予定のキャンパス桑江南側、キャンプ・フォスターの一部は、予定どおり返還されると思うか

**答** 両地区とも移設に向けマスタープランに沿って予定どおり返還作業が進められている。

**問** 謝苅、北玉、宇地原地域住民の町役場、伊平までの利便性を考え、キャンプレスター内を横断する道路を共同使用する計画がないか

**答** キャンプレスター（キャンプレス江）内の共同使用は、「計画道路区域内の地権者からの同意を得る」「軍用地料の約9割の負担」「共同使用区域内の埋設物



キャンプレスターの共同使用の計画は

## Q データ放送(琉球朝日放送)契約で地域に特化した情報を町民にサービス提供できるが見解は

**A** 将来的な本格運用の検討のため、効果検証を行い事業化について検討する



詳しくは動画をCheck

### 町民の安心・安全、地域の治安対策について

**問** 桑江伊平地区に治安対策の交番所の設置ができないか

**答** 国体道路沿いの「北谷交番」が伊平地区に移転し、去る12月1日に開所した。

**問** 「安全で安心して暮らせるまちづくり」に沖縄県警察本部から現職警察官を派遣し、各自治会と連携し、交通安全及び防犯に寄与することができるとの。本町の見解は

**答** 沖縄県警察本部より「社会情勢の変化によって沖縄県警察本部においても派遣する人材の確保が困難になったこと」と及び「12年間の派遣実績において、ある程度、警察行政との連携、技術的な継承等が図られたと判断したこと」によって、現職警察官の派遣は平成27年度をもって終了した。現在は、令和2年度より基地安全対策課へ警察官OBを地域安全業務担当員(会計年度任用職員)として任用。沖縄警察署等と連携を密にし、住民の安全安心な住環境の保全に努めている。



国体道路沿いから12月1日に移転した「北谷交番」

### 医療助成は

**問** 交番所の設置基準や設置条件があるか

**答** 交番の設置基準は、地域警察運営規則第15条で規定され、同条第2項「交番は原則として都市部の地域に設けるものとする」と規定。

**問** インフルエンザ予防接種費用を全額補助できないか。また、小児・妊婦のインフルエンザ予防接種費用の助成回数と接種費用は

**答** 接種が推奨される方々を対象に「任意インフルエンザ予防接種費用助成事業」を実施。定期予防接種、任意インフルエンザ予防接種費用助成事業とともに、実施期間は令和2年10月1日から令和3年2月28日までで、助成回数は対象1人1回、助成金額は自己負担額1千円を超える額。優先すべき対象者の範囲を設定して費用助成を行っており、全町民に対する費用助成は実施しない。



予防接種の全額補助を望む!

他に次の質問をしました。  
● キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区の一部等)跡地利用について  
● 教育行政について

**問** 町道桑江17号線の共同使用に係る年間地料、共同使用した場合の町民のメリット・デメリットを伺う

**答** 年間地料は、直近3年間の平均額で約190万円。共同使用として実行する場合、借地料は発生するが、米軍施設があることで生ずる弊害を除去し、利便性を確保するものであることから、町民に対しては大きなメリット。



与儀誠 議員

### Q 砂辺の国有地の現状は

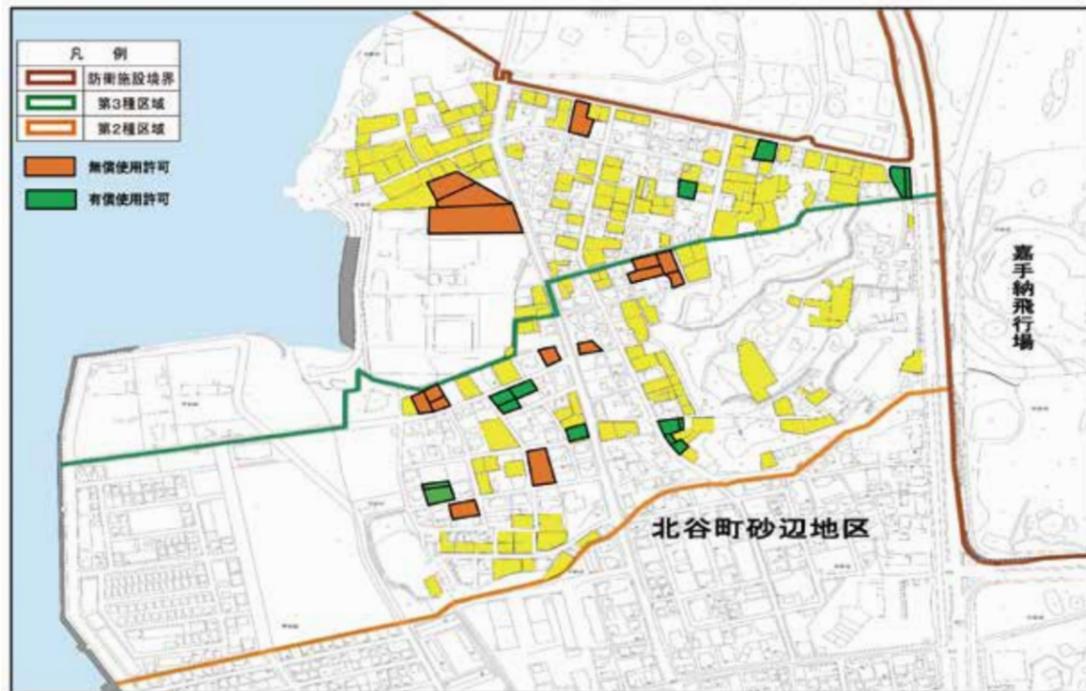
A 昨年度から砂辺国有地は個人、企業等を対象に公募し有償で使用させ、既に一部の土地においては民間活用している



詳しくは動画をCheck

#### 嘉手納飛行場周辺地区（砂辺）

令和2年12月末現在



砂辺地域に点在する国有地(沖縄防衛局管理部 施設管理課より) 黄色 公表予定地

### Q 町長として残り一年を切った、約10年余の振り返りを伺う

A 4期15年間の目標をおおむね達成。心より感謝申し上げる



詳しくは動画をCheck



高安 克成 議員

問 町長として残り一年を切ったが、約10年余の振り返りを伺う。また、コロナ禍において残り一年をどのような施策の実施と復興を目指し、残された諸課題と北谷町の将来に対して所見を伺う

答 4期15年間の目標をおおむね達成。心より感謝申し上げる。感染拡大により明らかとなった課題を洗い出し、対策を講じていく。さらに、次の10年間の指針となる「第6次北谷町総合計画」の策定に全力を尽くす。



北谷町の概要と博物館用地周辺の状況(文化課提供)

ね達成することができた。この場をかりて心より感謝申し上げる。残り1年は、「第5次北谷町総合計画後期基本計画」の総仕上げに向けて、総合的な視点と明確なビジョンを持ち、各施策を推進していく。今後は、新型コロナウイルス感染症による危機を早期かつ確実に乗り越えるための必要な措置に加え、感染拡大により明らかとなった課題を洗い出し、対策を講じていく。

町政を問う

### 商業について

問 新型コロナウイルスの影響で、本町の商業の状況を伺う

答 商業・サービス業は、売上や客数は減少しているとのこと。建設業は、技術者不足による対応に苦慮しているとのこと。本町からの補助金交付による専門家個別相談窓口への事業者の利用状況は、未だ途切れない。

問 新規企業の指名の判断基準、地域企業の育成についての本町の所見を伺う

答 新規企業は、町内に本社を構える新規の建設工事業者のこととして答弁すると、新規企業だけが特別に指名の判断基準があるわけではなく、町内業者の全てに同様の考え方で指名している。地域企業の育成の観点からは、町内企業を優先的に指名することで、企業育成につながっているものと考えている。

### 防災エリアは

問 栄口側新設道路の先般の安

### 水産業の振興を問う

問 観光事業として生簀を設置、その後の進捗状況を伺う

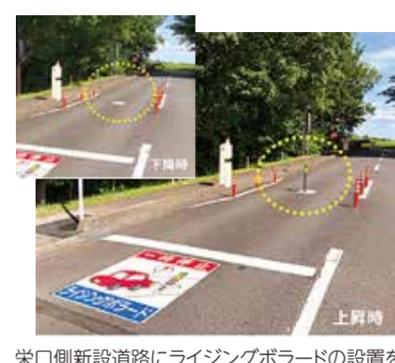
答 平成25年度に北谷町農林水産業及び産業団体振興育成補助事業により設置した。当初、北谷町漁業協同組合が展示用のエイを飼育したが、その後の台風の影響を受け、飼育技術の確立に至らなかった。現在は活用ができていない。同生簀を所有する北谷町漁業協同組合と今後の利活用方法及び事業体制を考えていく。

### 馬場公園北側のビーチの整備は

問 護岸や砂浜の整備の進捗状況を伺う

答 砂辺馬場公園北側のビーチは、町から管理者である沖縄県中部土木事務所に突堤の補修を依頼し、県が対応している。今後の施設整備は、予定はなく、日常管理を行っていく。当該ビーチ(砂辺の浜)は、町で唯一自然の海岸が残されている場所でもあり、隣接する

全対策が施されることを引き続き求めるが、別案として新設道路と並行する道路の間にライジングボラードを設置し、車両の流れる方向を時間帯で変更させるよう出来ないか



栄口側新設道路にライジングボラードの設置を!

他に次の質問をしました。  
●人と猫の共生について  
●新型コロナウイルスの影響について

### 道路行政について

問 砂辺5号線の拡張工事と入口の駐車場の進捗状況は

答 町道砂辺5号線は、一部の区間の幅員が狭く相互交通が容易でない状況があり、今後、道路拡張する予定である。防衛局との協議において、当該土地を活用する場合には買取りになることが確認済みで、その手続きを進めていく考え。また、駐車場敷地も防衛局管理の国有地を活用し、道路拡張と合わせて検討する。



一部拡張工事が望まれる砂辺5号線



## Q 持続化給付金の事業別申請件数、認定件数、金額は

A オンライン申請及び国の審査であるため把握は難しい



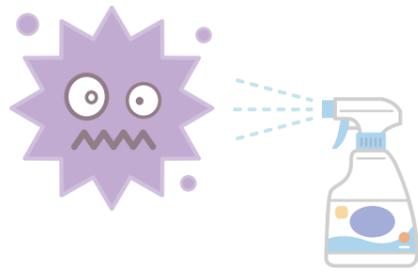
詳しくは動画をCheck

**問** 町内の直近の空き店舗数と相談件数、支援策は  
**答** 令和2年8月の商工会の調査では、総店舗数973件中69件、令和元年7月の調査では、総店舗数908件中53件、空き店舗に関する相談はないが今後必要があれば施策を検討。

**問** 新型コロナウイルス感染症対策本部の協議内容と現状の認識を伺う  
**答** 主な協議内容は、基本的対処方針の決定及び町民、関係機関等への周知、町内医療機関、介護施設へ備蓄マスクの提供、町立保育所等の保育の提供を縮小実施、又は臨時休園の対応、町内の感染者情報の公表の決定、事務事業の中止又は延期等の協議、国・県の現状及び対応についての情報共有、感染予防ガイドライン作成の情報共有等。感染防止対策の徹底とより一層の体調管理が求められている。国及び県と連携し引き続き感染防止対策の徹底に努める。

## 新型コロナウイルス対策は

**問** 在日米軍人、軍属関係者は、日米地位協定の検疫について日本の国内法が適用されない。地位協定等の改定を含め関係機関との協議が必要だと思いが対策は  
**答** 感染情報は、日米合同委員会合意に基づき、公衆衛生案件に関する米軍当局と沖縄県との情報共有の仕組みがあり、米海軍病院公衆衛生部から沖縄県保健医療部へ情報提供を行っている。同様に嘉手納基地やキャンプフォスターで発生した感染情報は、在沖米軍から沖縄防衛局を通じて本町基地渉外担当部署へ情報提供。感染拡大防止策の取組等も適宜詳細情報の提供がある。在沖米軍、国、県及び本町における迅速な情報共有体制を図る。



**問** 米兵による事件や事故があとを絶たず、本町議会では幾度となく関係機関に対し抗議要請を行っている。第四次嘉手納基地爆音差止訴訟の提訴も予定されているが町長の所見を伺う  
**答** 米兵による事件や事故があとを絶たず、本町議会では幾度となく関係機関に対し抗議要請を行っている。第四次嘉手納基地爆音差止訴訟の提訴も予定されているが町長の所見を伺う



F-15戦闘機



いつまで爆音に悩まされるのか(C-130輸送機)

## 基地問題対策を問う

**問** 嘉手納基地の機能強化につながる施設整備や外来機の運用等には断固反対。嘉手納基地から派生する騒音や、米軍人等の事件・事故、基地負担の増大を招く事案等について幾度となく関係機関に対し抗議・要請を行い、基地負担の軽減を強く訴えてきた。今後も三連協や軍転協等の関係機関等と連携を図りより強い姿勢を持って基地から派生する様々な問題の解決に向け粘り強く取り組む。  
**答** 嘉手納基地の機能強化につながる施設整備や外来機の運用等には断固反対。嘉手納基地から派生する騒音や、米軍人等の事件・事故、基地負担の増大を招く事案等について幾度となく関係機関に対し抗議・要請を行い、基地負担の軽減を強く訴えてきた。今後も三連協や軍転協等の関係機関等と連携を図りより強い姿勢を持って基地から派生する様々な問題の解決に向け粘り強く取り組む。

## スポーツ振興について

**問** 各中学校の外部指導者の人数と報酬金額は  
**答** 令和2年12月現在、北谷中学校12名、桑江中学校9名。報酬金額は、月額1万円。



## Q 児童生徒の宿題の自由化は

A 子どもたちの学習状況を見て、課題と自由内容を宿題とする場合もある



詳しくは動画をCheck

## 小・中学校の宿題を問う

**問** 本町小学校において、宿題をし忘れた児童に対し、当児童が宿題を終えるまで45分の休み時間を与えずに宿題をさせる。また、その際に当児童と同じ班の児童全員も連帯責任で休み時間を与えないといったペナルティを課している学級があると相談を受けた。そのような実態は。いきすぎた指導は行われていないか  
**答** 課題をしない子に対して、休み時間にさせていた事例があるが、連帯責任を課して休み時間を与えないという指導はない。

**問** 宿題に対してペナルティはあつてはならない。現在、学校長との情報共有の中で、宿題を与えることへの、現状や課題は  
**答** 宿題の質や量は、子どもの実態を考慮して決めている。課題は個に応じた工夫などがある。

**問** 11月に町内世帯へ配布のあった「体罰等によらない子育てのための〜みんなで育児を支える社会に〜」のパンフレットの中に、「宿題をしなかったので夕食を与えなかった」等しついではなく体罰と記されている。宿題の強制が体罰の事例とされているが、宿題の強制は虐待や人権侵害に繋がるとの周知活動は求められているか  
**答** 宿題の強制が虐待や人権侵害につながる恐れがあることの周知活動ではなく、宿題も含め大人の子どもたちに対する、よりよい関わり方の周知が、重要であると考えている。



**問** 宿題の自由化は  
**答** 宿題をする・しないを、子どもや保護者にゆだねることは、現状の様々な家庭環境を鑑みると、学力の差につながるのではないかと懸念する。

## 西海岸沿い「マッスルビーチ」の名称化や砂浜への器具設置はどうか

**問** 低予算で自然環境や健康にも優しい取組としてストリートワークアウトのできる「マッスルビーチ」が世界的に人気を博している。本町の観光や健康促進の観点から相性の良い取組だと考えるが、器具設置はできないか  
**答** 今後、イベント等を含め、他地域での事例等を参考に情報収集する。



世界的に人気が高まるマッスルビーチ(写真ロサンゼルス西部)

**問** 今後の西海岸の開発の中に一部区画を「マッスルビーチ」としての名称化や器具設置を求めるが所見は  
**答** 今後、イベント等を含め、他地域での事例等を参考に情報収集する。

他に次の質問をしました。  
●宮城公園の管理について



おおはま やすこ  
大浜 ヤス子 議員

## Q 教育施策に係わる各分野の事業の成果と課題は

A 7つの施策に基づき、各種の事業に取り組んでいる



詳しくは動画をCheck

問 各教育施策の具体的な内容を伺うが、まず「青少年健全育成」の事業とは



町内中学生の職場体験学習(北谷町ホームページより)



答 スクールソーシャルワーカー

答 伊礼原遺跡保存整備事業、北谷城保存整備事業が主要事業。

問 「生涯スポーツの推進」は

答 スポーツ団体等の支援事業が主要事業。

問 「生涯学習の推進」は

答 生涯学習プラザ事業、カナイホール事業、ブックスタート事業が主要事業。

問 「義務教育の充実」は

答 特別支援教育支援員派遣事業、地域国際交流推進事業、学校ICT教育環境整備事業、ハワイ短期留学派遣事業、学校給食センター施設整備事業、学校給食費助成事業、桑江中学校防音機能復旧事業が主要事業。

問 「幼児教育の充実」は

答 町立幼稚園複数年保育実施事業が主要事業。

問 「文化財保全と文化の振興」は

答 伊礼原遺跡保存整備事業、北谷城保存整備事業が主要事業。

問 「生涯スポーツの推進」は

答 スポーツ団体等の支援事業が主要事業。

問 「生涯学習の推進」は

答 生涯学習プラザ事業、カナイホール事業、ブックスタート事業が主要事業。

問 「義務教育の充実」は

答 特別支援教育支援員派遣事業、地域国際交流推進事業、学校ICT教育環境整備事業、ハワイ短期留学派遣事業、学校給食センター施設整備事業、学校給食費助成事業、桑江中学校防音機能復旧事業が主要事業。

問 「幼児教育の充実」は

答 町立幼稚園複数年保育実施事業が主要事業。

問 水産業の振興を支援し、誰でも気軽に活用ができるマリン食堂を推進してはどうか

### 水産業の充実

他に次の質問をしました。



町民が気軽に利用出来るマリン食堂は



## Q 不妊治療を受けた人数、近年の不妊治療の推移とかかる費用は

A 今年4月から11月までの助成延べ件数は17件。助成金額は約172万円。年度によって増減がある



詳しくは動画をCheck



なかち たかふみ  
仲地 泰夫 議員

問 緊急小口の特例貸付の延長期間・利用実績・産業別利用実績・町民ニーズ、今後の取組は

答 社会福祉協議会が実施している生活福祉資金の貸付期間は、国が令和3年1月以降の延長を検討中。令和2年10月時点の利用実績は、緊急小口資金の貸付実績が675件。総合支援金の貸付実績が464件。延長が1000件。今後は、福祉課に設置している生活困窮に関する1次相談窓口を担うパーソナルサポートセンターと連携を図り生活に窮する方に対して遺漏なく周知等をする。

問 住居確保給付金の受給延長期間・利用実績・町民ニーズ、今後の周知等の取組は

答 給付期間は、生活福祉資金と同様、国が更なる延長を検討中。利用実績は11月末現在83件。給付期間の延長が決定されしだい周知予定。福祉課窓口においても当該事業の紹介を行う。

問 母子健康包括支援センター事業を問う



問 妊娠届は現在何人が出されているか。近年の出生数の推移を伺う

答 今年4月から11月までの妊娠届出数は201件、月平均25件で例年並み。出生数は平成28年が335件、平成29年334件、平成30年326件。

問 LINEを活用した妊娠・出産・子育て、不妊治療等の相談窓口設置の進捗状況は

答 LINEを活用した相談窓口設置は検討していない。相談支援にあたっては、業務用ス

マートフォンの電話・LINE・SMS機能を活用し個別の連絡調整や相談対応を行っている。

問 今年度、不妊治療を受けた人数、近年の不妊治療の推移とかかる費用及び今後の取組を伺う

答 今年4月から11月までの助成延べ件数は17件で合計約172万円。平成29年度は27件、276万円。平成30年度は51件、440万円。令和元年度は16件、210万円。

### PFOSやPFOA汚染について

問 環境省は6月11日に昨年12月から今年1月の調査で北谷町のインガーでPFOS51.1ナノグラム、PFOAが12.1ナノグラム、合計63.2ナノグラムを検出したと報道された。その後の本町の対応は

答 環境省から委託を受けた沖縄県環境保全課の職員と保健衛生課の職員でインガーを管理している砂辺郷友会に調査結果の説明を行った。現在はインガー敷地入口の門扉の施

### 桑江中学校部室改築事業を問う

問 進捗状況は

答 令和2年5月から8月の履行期間で実施設計業務を行い、10月から令和3年3月の工期で、現在改築工事を進めている。

問 場所の選定を伺う

答 新設する部室の場所は、屋外運動場の屋外倉庫の隣。位置決定は、学校側の要望を踏まえ、職員室からの視認性を重視した。

問 構造及び広さについて

答 補強コンクリートブロック造平屋建てで、部屋数は既存部室と同様の10室、延べ床面積は約171平米となっている。建物の構造は、耐久性、施工性、経済性等の比較を行い総合的な判断で決定。

錠と「この井戸水は使用できません」の看板が設置されている。また、砂辺自治会に調査結果及びインガーの管理等について説明を行った。



施錠された砂辺のインガー「拜所 犬川の井水神」

問 今年度における浜川漁港新規漁業用施設整備事業の内容は、防衛9条調整交付金を活用して、本町漁業生産の基盤となる浜川漁港の機能拡充を図るための新たな漁業用施設等を検討する。この業務委託のなかで、浜川漁港から水揚げされる水産物の調査・地元水産物を活用した食堂を含め、どのような施設が最も適切であるかを北谷町漁業協同組合とともに検討していく。



### Q 町立第一保育所跡地の計画は

A 同跡地利用については地域の声を踏まえ前向きに検討



詳しくは動画をCheck



謝苅・宇地原・北玉の住環境整備を望む!

**問** 東部住環境整備は第六次総合計画に取り入れる考えは  
**答** 謝苅区を含めた東部住環境整備は、現在進める第六次総合計画策定作業、町民アンケート、ニライのまち構想会議、まちづくり町民会議、庁内各課、有識者からの意見を踏まえ総合的に検討したい。

### 第六次北谷町総合計画は

**問** 今後10年間新しい生活様式に合わせた時代にあつた人材育成と車両制限をする道路整備を問う  
**答** 人材育成については特に強力に取り組むべき施策と考える。車両制限は、総合計画に基づき「東部地域住環境整備計画」の個別計画段階から具体的な取組へと町民の意向を反映できる手法をもって計画的に具現化されると考える。

**問** 「琉球国由来記」による北谷三箇村大綱引きは、無形文化財の保護強化を行うための国の登録制度を検討して申請し、保護する支援計画をしてどうかを問う  
**答** 今後は、国の法改正を踏まえ「登録文化財」として登録するための必要な条件、手続きを確認し、検討をしていくと同時に、保存継承するために必要な協力をしていきたい。

**問** 北谷城跡は国の史跡に指定する事が答申された。今後の進捗状況を問う  
**答** これまでの北谷城の発掘調査は、全体の約1割程度であり、未発掘の場所が多く存在することから、まず地下に残る遺跡の保存状態を確認するための発掘調査をし、調査結果を踏まえた上で保存、活用の方を検討する必要がある。また、用地の購入は、防衛局による支障除去、地権者への引き渡し、使用・収益の開始された後を予定している。早くて令和7年度以降を予定。

**問** 台風時の役場の体制と避難所の準備・運営の体制及び基地・安全対策課と避難所、各課との協力体制を問う  
**答** 沖縄本島に台風の接近が予想される場合、基地・安全対策課は最新の気象情報を適宜把握し、町長、副町長、教育長、各部課長による臨時会議、台風の進路・強さ等に関する情報等を共有し、各課では台風対策や避難所の開設準備等が行われている。台風の接近時には、配備基準に基づいた配備要員が参集し、避難所の開設・運営、地域の被害状況の調査や収集、防災の所管課の基地・安全対策課は、各課及び避難所からの情報を適宜収集し、迅速かつ適切な防災・減災対策並びに適切な避難所運営に努める。

### 道路行政を問う

**問** 町道桑江17号線の開通により上勢、桃原、栄口、桑江の利便性がよくなり、また、庁舎へのアクセス道路として保健相談センターからの進入道路を米軍との共同使用として、位置づけで計画したが、その後の進捗状況を問う  
**答** 代替として現在の桑江17号線が整備されることとなり20年経過した現在、全面開通され利便性・安全性が飛躍的に向上している。



12年に一度の貞年に開催!「北谷三ヶ村大綱引き」(北谷町商工会ブログより)

### Q 太陽光発電設備とは

A 発電された電気は施設で自家消費され、余剰分を電力会社へ売却し活用される



詳しくは動画をCheck



自然エネルギーの活用で温暖化防止。持続可能な社会の実現を

**問** 温室効果ガス及び、二酸化炭素排出量と電気使用量の削減目標を平成26年度比で6%削減として取り組んだ内容と進捗を問う  
**答** 各公共施設の冷房の使用時間、運転期間等の管理、昼休みの照明器具の消灯、公共施設の新設等、太陽光発電設備の

家族全員が減らす。「風呂の残り湯を洗濯に使い」「シャワーの保温を止める。「家族が同じ部屋で団らんし」「暖房と照明の利用を2割減し」「買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ」「テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす。」以上の10の取組。

**問** 家庭でできる温暖化策は  
**答** 生活の見直しによつて二酸化炭素排出量を減らす取組。「冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定。」「週2日往復8kmの車の運転をやめ、1日5分間のアイドリングストップを行う。」「待機電力を50%削減する。」「シャワーを1日1分

導入、照明器具のLED照明への切替え、令和元年度の二酸化炭素排出量は、平成26年度比で約7.65%の削減、電気使用量は、平成26年度比で約2.45%の削減。

### 北谷町地球温暖化防止実行計画は

### フードドライブについて



北谷町でも郵便局と協力したフードドライブを(うるま市ホームページより)

**問** 保管したままになっている食品を必要の方に届けることができ継続性も高い取組であると考えるが、本町でも取り組めないかを問う  
**答** 地域の福祉活動を促進する役割を担う社会福祉協議会への支援を引き続き実施し、町民相互の福祉活動が促進されるよう支援。

**問** 台風時の役場の体制と避難所の準備・運営の体制及び基地・安全対策課と避難所、各課との協力体制を問う  
**答** 沖縄本島に台風の接近が予想される場合、基地・安全対策課は最新の気象情報を適宜把握し、町長、副町長、教育長、各部課長による臨時会議、台風の進路・強さ等に関する情報等を共有し、各課では台風対策や避難所の開設準備等が行われている。台風の接近時には、配備基準に基づいた配備要員が参集し、避難所の開設・運営、地域の被害状況の調査や収集、防災の所管課の基地・安全対策課は、各課及び避難所からの情報を適宜収集し、迅速かつ適切な防災・減災対策並びに適切な避難所運営に努める。

### 防災を問う

他に次の質問をしました。  
●博物館建設について

栄口区は  
若者から高齢者まで元気。  
新型コロナウイルスに負けない



— 栄口区体育部 一  
部長 栄野比尚樹

「栄口区は若者から高齢者まで元気。新型コロナウイルスに負けない」をスローガンに第27回「栄口区区民運動会」が令和2年11月1日に栄口区公民館屋外運動場で感染症対策を徹底して行われました。また、新型コロナウイルス感染症対策で一ヶ所に大人数集まることのできないなら栄口区全域で多くの人が参加できる事をやろうと考えました。本来なら2020東京オリンピックが盛大に開催されるはずでしたが延期となりました。そこで感染症対策を取りながら東京オリンピック気分を楽しめる「聖火リレー」の開催となり栄口区全域を40人の区民ランナーが40メートルずつ区内を爽快に走りました。栄口区キャラクター「えぐちいー」の小旗をボランティアアグルーブ「ちとせ会」が制作し沿道

で沢山の区民が小旗を振りながら拍手や笑いを誘っていました。区内を走る聖火リレーランナーが「スターになったみたい!」と喜んでいた事が今でも印象に残っています。第27回「栄口区区民運動会」も大盛況に終え、無事に感染症対策が取れたことに安心しました。区民の皆様へ感謝申し上げます。

最後になりますが、栄口区は地域活動にも若い世代も増えてきて今後が楽しみな地域です。栄口区の子ども会や青年会、地域のお年寄りの皆さんと世代を超えたメンバーが集まり新型コロナウイルスに負けない活動を目指しています。北谷町もコロナ禍だからこそ対応しながら取り組む様な行事を要望します。今後とも栄口区体育部並びに栄口区自治会を宜しく願います。

## 議会を傍聴しませんか

令和3年3月2日(火)から開催予定

- インターネット生配信もしています
- 詳しくは
- 「手話通訳」「補聴装置」ご利用になれます
  - ・手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申込みください
  - ・補聴装置は、傍聴受付の際にお申出ください。議会は役場の4階です

## 編集後記

新年あけましておめでとございます。

2021年は町民の素晴らしい年になるよう心から祈念申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策により町行事や自治会行事、更に学校行事が中止や延期等を余儀無くされてきました。年が明けても依然コロナ感染の収束がみえない状況です。昨年は、北谷町議会でも様々な感染症対策事業の議論を積み重ねてきました。町民の声を聞きながら、必ずこの困難を北谷町全体で乗り越え切れるよう北谷町議会も取り組んでいきます。

この様な状況ではありますが、北谷町各分野で新型コロナウイルスに負けず活躍もしています。

議会広報調査特別委員会では、地域や学校の取り組みを掲載しながら2021年も議会に関心が持てる広報紙づくりを頑張りますので「議会だより」を宜しく願います。

議会広報調査特別委員会  
委員 渡久地政志

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382

FAX(098)936-9712